

1. 応募の動機・理由を簡単にご記入ください。

本校は農業高校でありフラワーファクトリイ（園芸）科の授業では、ガーデン管理の学習を行っている。住居における庭（ガーデン）の役割は時代と共に変化し、現在は住居を建てた時のおまけのスペース（建蔽率の関係で）という感覚になってきている。この僅かなスペースで緑を楽しむガーデニングを行っている家庭も多い。住居とスペースの利用状況を調べ（有効に利用している事例-ガーデン・緑環境を増やす取り組み）と共に、住まいにおける庭の役割につとは？スペースを有効利用しガーデニングによる地域コミュニティづくりを行う方法に取り組みたいと考え、この研究助成に応募しました。

2. 学習予定の概要

A 中心となる活動

学校周辺地域住居のスペースの利用状況を調査する。

○小さなスペースで楽しめる、目的を持った庭作りを提案する。

→スモールガーデンモデルの制作管理と普及によるコミュニティ作りに挑戦する。

B 授業の狙いと特徴

①住居における庭の役割を考える。

②トレンドである生物・環境に優しい生物多様性の庭作りを行う。

③小さな庭を用いたスペースの有効利用による、小さなコミュニティの創造に挑戦する。

→ 住居における庭の意味を確認し、小さなスペースを利用した庭の制作・管理を行う事による豊かなライフスタイルの提案と地域コミュニティ・新しいまち作りについて考える。

C 学習の流れ（指導計画）

期 間	実 施 内 容
7月～ 8月	住居の外スペース利用状況調査
7月～10月	モデルガーデンの制作・管理
9月～10月	調査のまとめ・モデルガーデン普及
11月	まとめ学習・学校祭にて発表

その他特記事項がありましたらお書きください

本校では2004年よりミツバチの飼育（養蜂）を行いながら、都市型小規模養蜂の可能性について研究を行っている。ミツバチを利用し食育・環境学習にも挑戦している。課題研究（園芸デザイン関係）の授業では、ガーデンのデザイン・製作・管理を行っているが、2010年より生き物に優しいビオガーデン作りを行ってきた。このビオガーデンの核になる生き物のシンボルをミツバチとし、「ハーニービーガーデン」という名称をつけて取り組んでいる。この取り組みは「レモンの香るハーニービーガーデン」と言うテーマで、2015年 環境省主催の「第10回みどり香るまちつくり企画コンテスト」に応募し入賞した（添付資料1 http://www.env.go.jp/air/akushu/midori_machi/result/past.html）。

また「ハーニービーガーデン」の普及に向けて近隣保育園でのPR活動を行ってきた。この取り組みを「伝統産業養蜂復活へ！ミツバチと遊びに行くよ！ワクワク！ドキドキ！プロジェクト」と言うテーマで「YOUNG JAPAN ACTION 浅田真央×住友生命2016」に応募して奨励賞を受賞した。（添付資料2 <http://www.sumitomolife.co.jp/about/csr/youngjapanaction/>）

「ハーニービーガーデン」と言う癒し空間の創出により、ガーデン仲間が生まれる事で新しい形のコミュニティ作りに挑戦し、社会貢献をしたいと考えている。

平成27年度 第10回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト
入賞

大阪府立園芸高等学校 ハニービーサイエンスクラブ



Lemon (レモン) の香るハニービーガーデン

企画の目的

① ハニービーガーデンの制作・普及

私たちは、養蜂に取り組みながらミツバチが利用する植物(蜜・花粉源植物)を使用したミツバチの為の庭つくりに挑戦中である。私たちはこの庭にハニービーガーデンと名付けて普及を目指している。バタフライガーデンは既に認知・定着しているが、食草と蜜源を植物を組み合わせている為に、管理に専門的知識が必要である。ハニービーガーデンは蜜源植物のみを使用している為に管理がしやすく、ミツバチの他にも他のハナバチ等の昆虫・チョウ・ショウジョウも防花する。ハチミツ生産にも役立つ実用的な庭である。都市の生態系保全にも寄与し、バタフライガーデンとは違う、新しい形のビオガーデンのモデルケースを制作・管理しながら、地域への普及を目指す。

② レモンの香る食育ガーデン

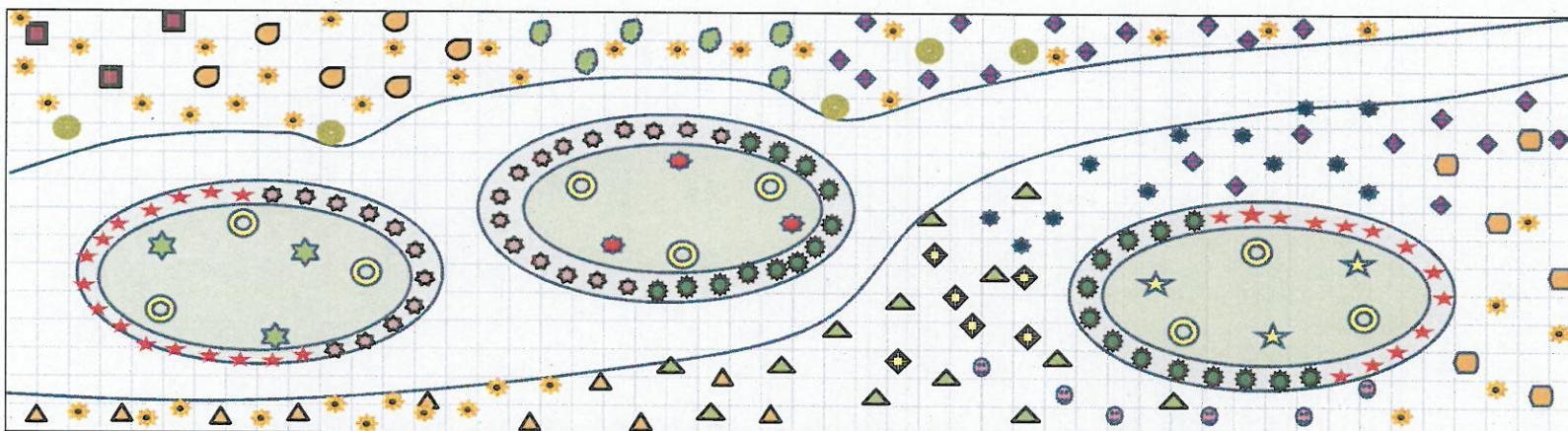
レモン系の香りがする樹木・ハーブ類を使用し、レモンの香る小さな庭を作る。このガーデンで育てた植物は食卓を豊かにし(マーマレード・ジャム・ハーブティー)、食育を推進(食の楽しさを演出する)し、レモンの香るスペースとする。マイヤーレモンを地域の特産品として売り出すために、ガーデニングに利用する手法を提案する。



養蜂の様子
(園芸高校ハニービーサイエンスクラブ)



マイヤーレモンの結実の様子



- 樹木・宿根草は三角形を基本に配置し、ナチュラルガーデン風のガーデンとして、制作管理を行う。
- マイヤーレモンをガーデンのメインとして植栽し、レモントライ・レモンバーム・レモントマト・レモンバジルをカバープランツ(的に)として使用する。

マイヤーレモン 9本	レモンユカリ	レモングラス 6本	レモンキャットタップ	レモンセージ	レモンタイム	レモンバジル
レモンバーベナ 3本	バラ(スイートブライア) 6本	レモンティツリー 12本	ブラックベリー 3本	レモンゼラニウム	レモンミント	
レモンマートル 6本	ハマナス 12本	レモンペルガモット	レモンマリーゴールド	フレッシュベングーレモン	レモンバーム	

企画場所 大阪府池田市



The poster features a woman with her hands to her cheeks, smiling broadly, surrounded by large, colorful, stylized arrows pointing towards the center. The text "YOUNG JAPAN ACTION" is prominently displayed in blue, blocky letters, with "YOUNG" above "JAPAN ACTION". Below this, in smaller blue text, is "浅田真央 × 住友生命 2016". A small photograph in the bottom left shows two people wearing beekeeping suits and hats, working with bees. The main text on the right side reads "伝統産業「養蜂」復活へ!" and "ミツバチと遊びに行くよ! ウクワクドキドキプロジェクト".

YOUNG
JAPAN ACTION

浅田真央 × 住友生命 2016

伝統産業「養蜂」復活へ!

ミツバチと遊びに行くよ! ウクワクドキドキプロジェクト